令和８年度　　八日市高等学校　学校評価

本年度の重点目標

・学ぶ意欲を高め、確かな学力の伸長を図る。
・進路を主体的に切り拓く態度を養成する。
・健全で明るい学校生活が送れるよう支援する。

領　域	重　点　評　価　項　目	中間評価(10月)	総合評価（３月）	
		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1　学校経営	学校は教育目標や重点目標の実現に努めている。	A		
	生徒は全体として学校生活に満足している。	A		
2　学習指導	学校は「わかる授業」を行い、生徒の学習意欲を向上させている。	A		
	学校は授業等や家庭学習において、ＩＣＴ活用に取り組んでいる。	A		
	学校は公正・公平な学力評価をしている。	A		
	生徒は家庭での学習習慣を身につけている。	A		
3　生徒指導	生徒は自ら積極的に挨拶している。	A		
	生徒は始業・集合などの時間を守っている。	A		
	生徒は服装・頭髪などの身だしなみを整えている。	A		
	学校は「いじめ」問題に積極的に取り組んでいる。	A		
4　進路指導	学校は一人ひとりに応じた進路指導を行っている。	A		
	学校は職業選択を視野に入れた進学指導を行っている。	A		
	学校は進路に関する情報を生徒や保護者に提供している。	A		
5　特別活動等	生徒は部活動に積極的に取り組んでいる。	A		
	生徒は学園祭（体育祭・文化祭）に積極的に取り組んでいる。	A		
6　学校図書館	学校は総合的な探究の時間などを活用して、生徒の読書活動を啓発している。	A		
7　保健・安全指導	学校は生徒の健康管理を適切に行っている。	A		
8　人権教育	学校は生徒の人権意識を高めている。	A		
	学校は教育相談体制を整えている。	A		
9　環境教育	学校は生徒の美化意識を高めている。	A		
10　事務・管理	学校は節電やごみ削減に向けて、積極的に取り組んでいる。	B		
	学校は校内の施設や設備の改修に積極的に取り組んでいる。	B		
11　その他 学校の取組	学校は生徒の安全・安心を確保している。	A		
	学校は保護者などの来校や電話に丁寧に対応している。	A		

（注）・評価表の見方：　６月　学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表
１０月　中間評価（自己評価）の公表（８月までの教育活動に対する中間評価）ＡＢＣＤの４段階評価で示す。
３月　総合評価（自己評価・学校関係者評価）の公表（年間の教育活動に対する総合評価）ＡＢＣＤの４段階で示す。
・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。
・ＡＢＣＤの基準については、評価項目の内容が、十分に達成できた場合（達成度80%以上）はA、おおむね達成できた場合（達成度60%以上80%まで）はB、
あまり達成できていない場合（達成度40%以上60%まで）はC、達成できていない場合（達成度40%未満）はDとする。

学校のＵＲＬ：http://www.youkaichi-h.shiga-ec.ed.jp/